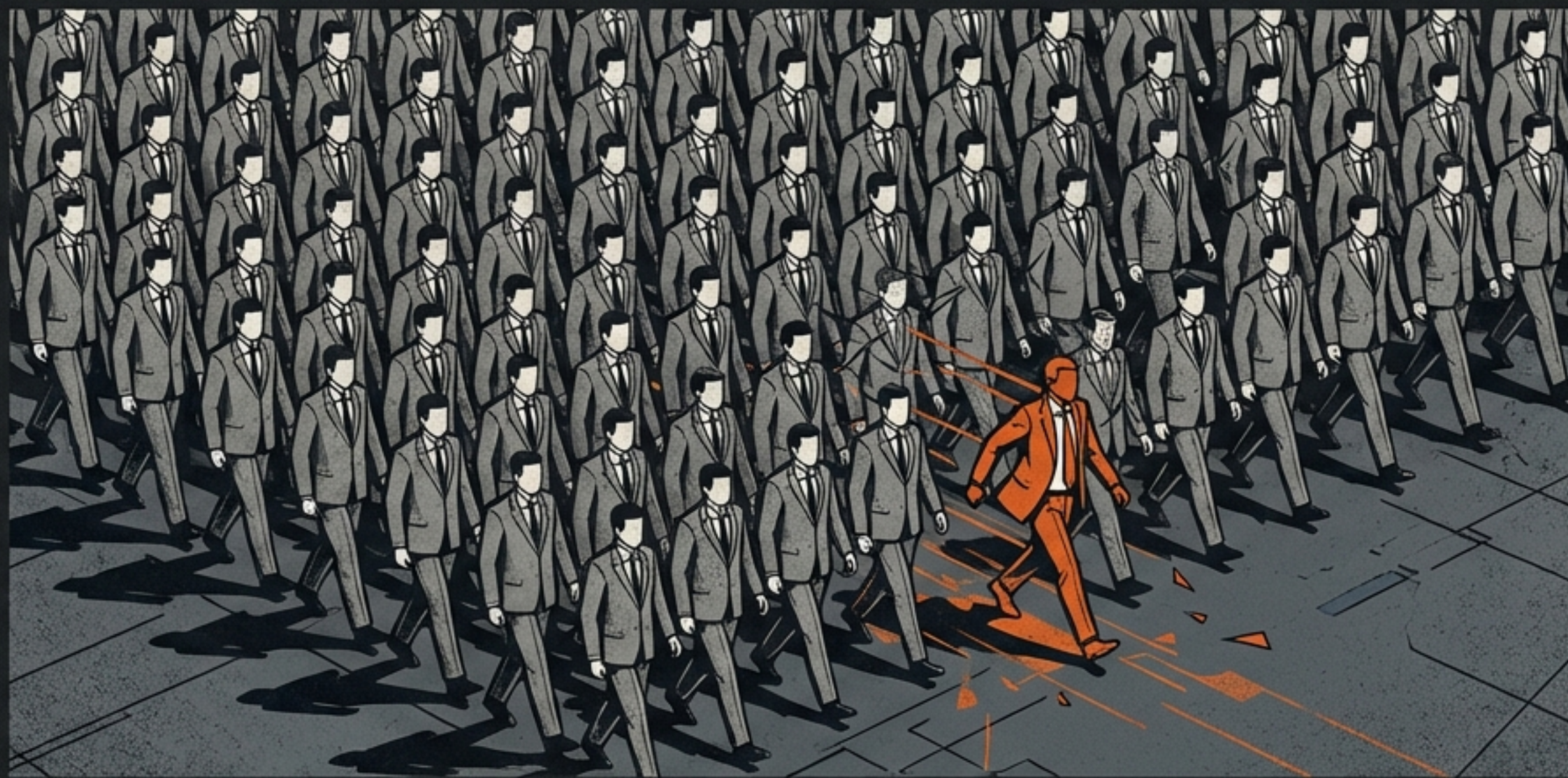


投資家の精神は異常なのか？

サラリーマン思考からの脱却と、勝てる投資家のメンタルセット

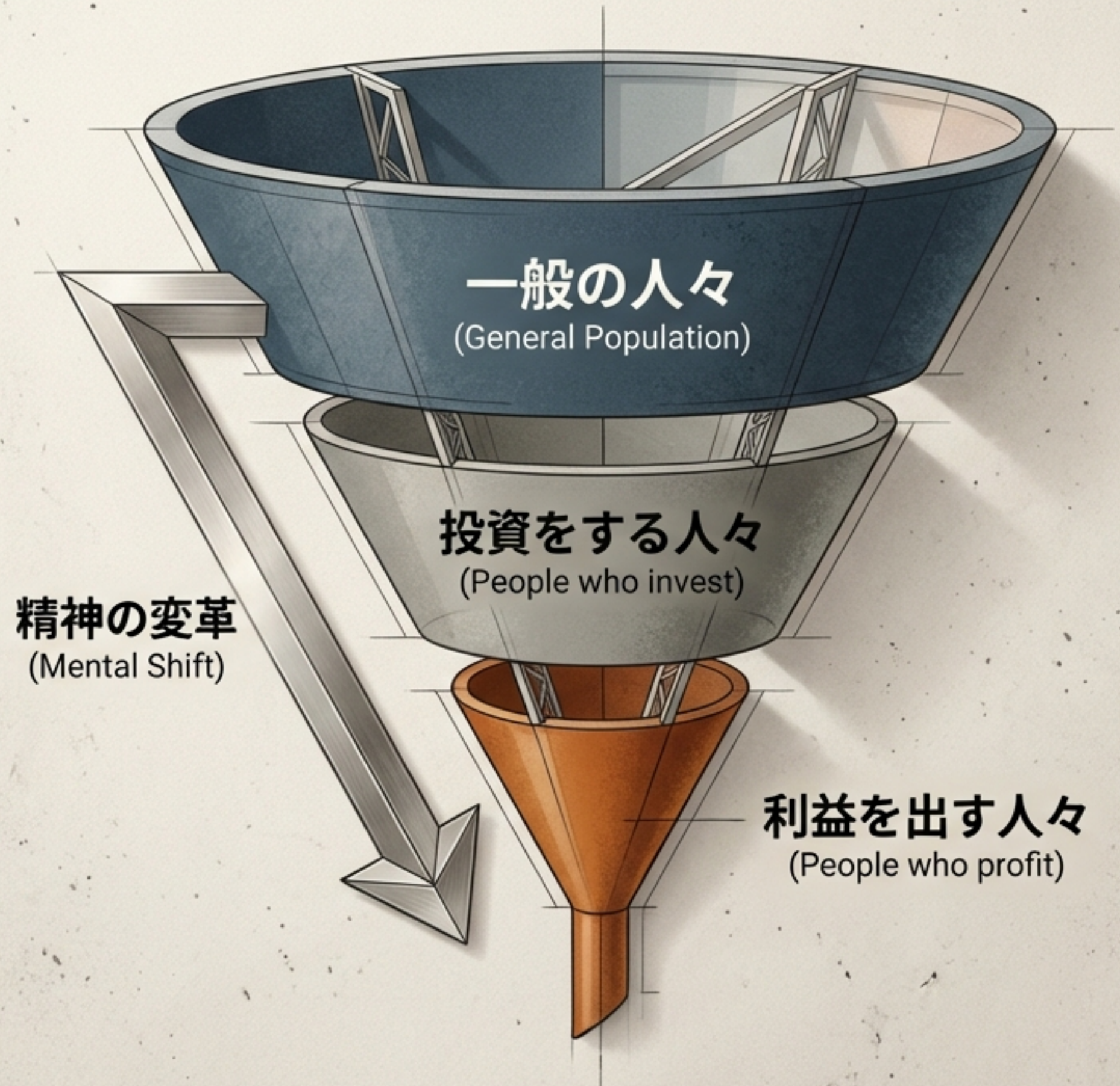


Based on the philosophy of Shitekabu.com

なぜ、本格的に投資 で利益を出すのは 難しいのか

皆さんは、本格的に投資で利益を出している人をどれだけ知っていますか？おそらく、多くないはずです。

そこには、埋めがたい「精神の格差」が存在します。



「常識」が最大の足かせになる

Salaryman
Logic



Investor
Logic

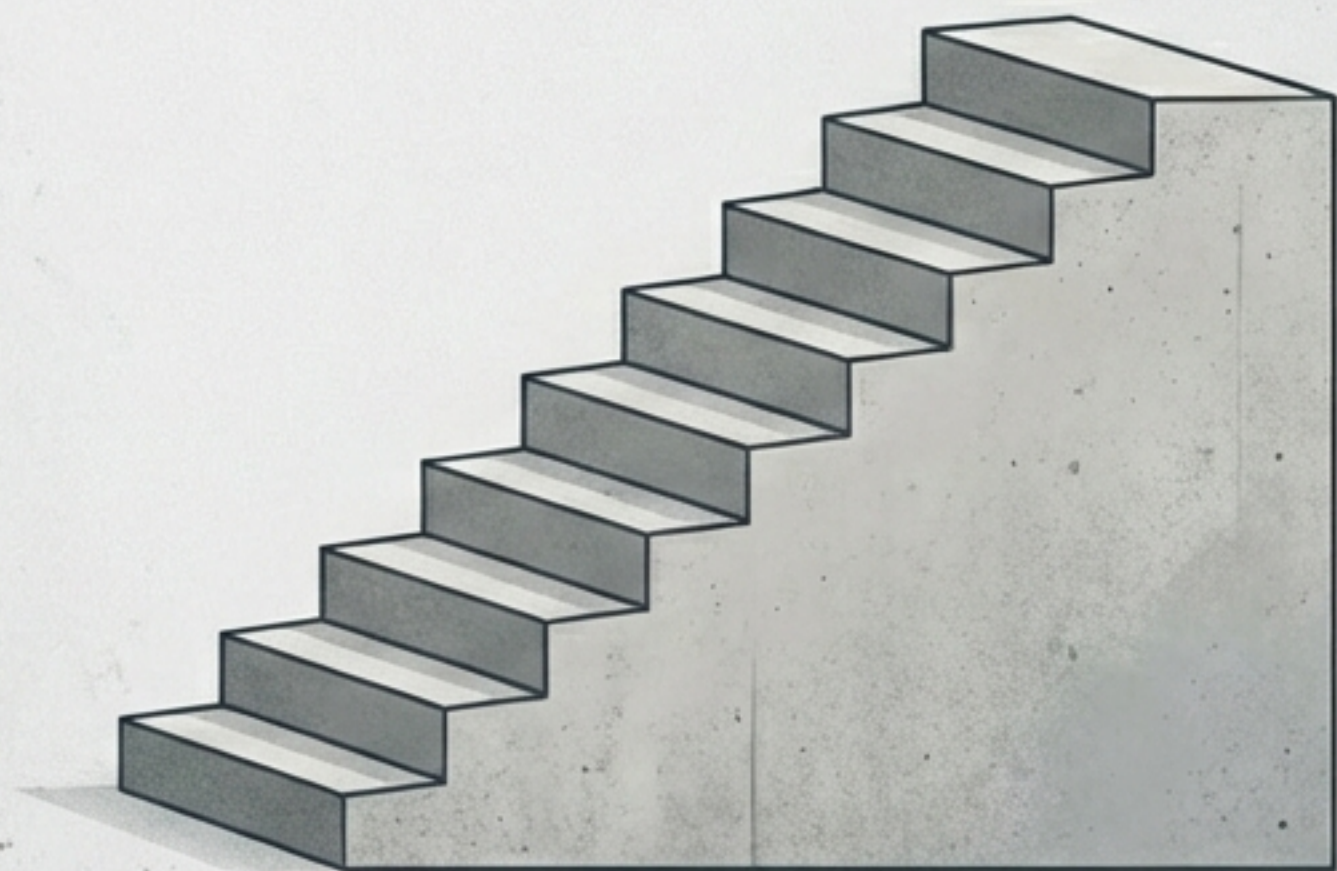
サラリーマンの常識は、
投資の世界では非常識。

勝つためには、脳のOSを
書き換える必要がある。

これから解説する「3つの壁」を
越えなければ、成功はない。

第1の壁：お金が減る感覚

Salaryman Reality



仕事をしていれば、毎月お金は増える。
減ることはない。

Investor Reality



お金は増えることもあれば、
減ることもある。



「恐怖」を日常の一部にする

「毎月お金が増えることが確定していないかつ、減ることさえある」

この感覚が骨の髄まで染み込むには、長い時間がかかる。

サラリーマン経験が長いほど、この「減る恐怖」への耐性が低い。

第2の壁：損失の責任

Salaryman Logic



ミスをして、直接自分の財布からお金は減らない。

Escape Routes

会社のせい、上司のせい、部下のせい、環境のせい。

Investor Logic



損失は、すべて自己責任。

逃げ場のない、世界

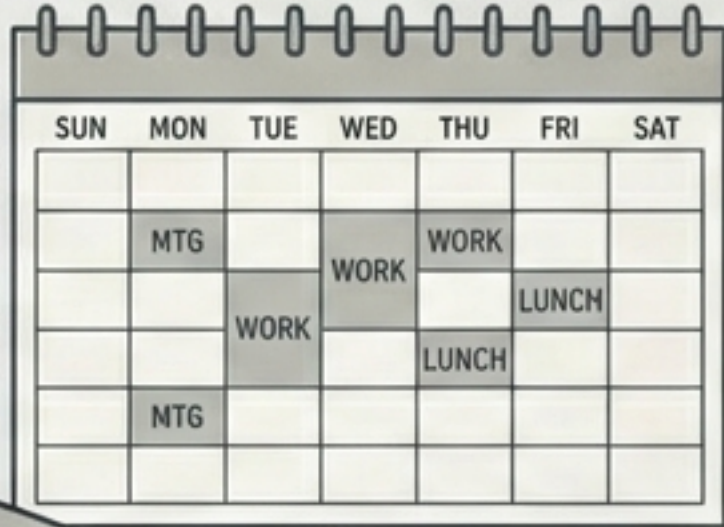
「原因を自分以外に求めているうちは、損失が減ることはない」

投資は100%自分の判断。

この「全責任」を負う覚悟が、成長への唯一の道である。

第3の壁：自由とは

Salaryman Context



- ルールがある。
- 指示がある。
- 怒ってくれる人がいる。

Investor Context



- 助言者もいなければ、叱ってくれる人もいない。

何に従えばいいのか？何をしてはいけないのか？

すべてを自分で決めなければならない。

この「完全な自由」に精神が耐えられず、多くの人が市場から脱落する。

「何をやってもいい」という重圧



勝てる投資家のメンタルセット



Acceptance

受容

資産が減る恐怖を
受け入れているか？



Ownership

当事者意識

損失を100%自分の
責任と認めているか？



Discipline

規律

誰の指示もなく、
孤独に決断できるか？

孤独な戦いを生き残るために

投資は原則、一人でするもの。

しかし、情報まで遮断する必要はない。

今、この瞬間の巡り合わせを「きっかけ」に変える。

仕手株.コムという武器

仕手株（急騰・急落する投機的
銘柄）で利益を出すことに特化。

証券会社にはできない、個人
投資家のためのリアルな分析。

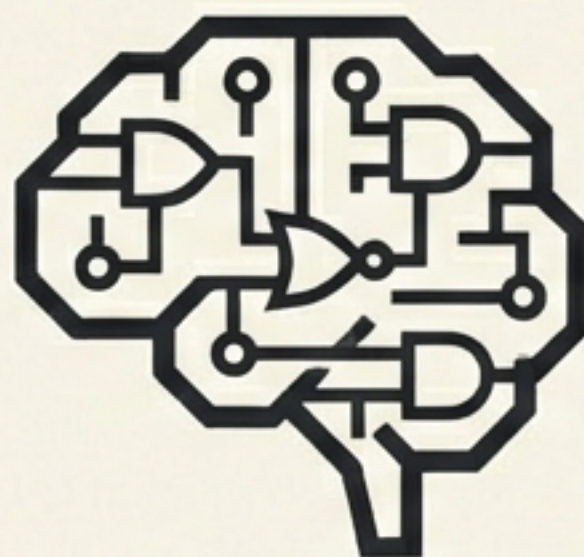


私たちが提供するもの



株価動向

毎日更新される
仕手株の動き。



投資の論理

なぜ動き、どう動く
のかの根拠。



ファンドの企み

チャートの裏にある
意図を読む。

異常であることを恐れるな

サラリーマンの精神から脱却し、仕手株投資家としてのスキルアップに突き進んでください。

利益を出し続けるための情報は、ここにあります。

仕手株.コム



Appendix / Disclaimer

本資料は情報提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。投資判断は自己責任で行ってください。本資料に含まれる情報は作成時点のものであり、将来の成果を保証するものではありません。